いつもありがとうございます。

W37 青果発注書をお送り致しました。

御注文のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

# ・御注意下さい 9月21日火曜日の納品はお休みです。

働き方改革で、弊社も月曜日が振り替え休日の場合、出荷業務も今年からお休みを 頂いております。

何卒、御了承頂けますようお願い申し上げます。

# W38 9月 18日土曜日出荷⇒19日日曜日着 (普段日曜日着を設定していない お客さまも、注文欄作成しています)

W39 9 月 21 日火曜日出荷⇒22 日水曜日着

この両日を御利用下さいませ。

#### ・北海道産 特別栽培 無限樹の恋するマロン 小玉特別放出

恋するマロンの全ての収穫を終了しました。

結果は、3割の収量減です。

一番収量の多い播種時期が天候に恵まれず、残念ながら肥大が進みませんでした。 作付けの依頼を始めて、今年で 9 シーズン目でしょうか。

産地は初めての苦難に苛まされていて、

逆に販売は絶好調とチグハグな結果になっています。

例年は、4 玉中心に 5 玉までで 7 割がたあるのが、今年は 6 玉から 7 玉に中心が下がっています。

そうなれば、最終の箱数は7割まで下がるのも計算通りです。

そこで、大量に出てしまった8玉・9玉を価格を下げて特売用に、

産地にも価格協力を得て小玉の販売をします。

捨てる訳にも行かないので、何卒協力をお願い致します。

小玉とは言え、品質は保証いたします。

必ず、普段横目で価格を見て

『美味しいんだろうな』『でも、この価格ではうちは無理だわ』とスルーされている

お客様に、是非、この味を知って頂く機会だと、2400円まで下げました。

何とか、8 玉 9 玉を 2 分 1 カットで、158 円の大特価でと思いましたが、

それは流石に無理で、198円でお願いします。

大体 1 箱に 11kg 入っていますので、計り売りで 198 円小売りで 25%程度の粗利は確保して頂けます。

ただ、殺到してしまうと、逆転して小玉が足りなくなる可能性もゼロではありません。

チラシ掲載で欠品を出せない時は、掲載前に予め有安の方に

見込み数量をお申し付けください。

そこで、数量を見て調整させて頂きます。

御連絡が無い場合は、不足してしまえば恐縮ですが、

調整となりますので御理解の上、御了承の程、何卒よろしくお願いします。

この調子で行くなら、恋するマロンは早ければ 10 月初旬に終了して、

例年通り『こふき』にシフトしそうです。

11月には、今年年明けからスタートしました、新品種の『ほろほろ』に移る可能性も出て来ました。

## ・青森県 & 長野県 特別栽培 サンつがる

先週からスタートした青森県&長野県のサンつがる。

今年の天候はもちろんフルーツにも大打撃を与えています。



上下左 長野県 、上下右 青森県

弊社の取り扱っている各種りんごは度々色目の問い合わせがあるのですが、

基本的には、味を重視した栽培となっております。

必要以上に葉を取らず、最大限の光合成をさせることで、

味の良いリンゴを育てることが出来ます。

その結果、実に光が当たり難い箇所が出来、色目が薄かったり、

玉ごとに多少バラつきが出てしまう要因となります。

その分、味はしっかりした美味しいりんごになっております。

りんごの味は、嚙んでいてはあまり味が分かりませんが、

摩り下ろして食べる味の違いがてきめんに出ます。

市川さんの園は、志賀高原の山ノ内町という、果実の栽培では圧倒的な市場評価を受け高値で取引される産地です。

残念ながら、単独出荷故量的には厳しいところがありますが、

高く販売して頂いても充分ファンを作れるりんごです。

長野県の市川さんは、グループではなく単独で取り組んで頂いていますので、 色目も安定していますが、

一方、青森県の斎藤農園さんは百軒以上の農家が集う大出荷組合です。

中には、葉を取らずに栽培することが手を抜くことに繋がってしまう組合員さんもおられると、

組合長が嘆いていたこともありますが、その時には難しさも感じましたが、

自助努力をして下さいとお願いするしかございませんでした。

画像は青森県・長野県共に28 玉サイズですが、

そのどちらも小玉傾向となっており、このサイズも不安定になってきそうです。

是非、玉サイズに拘りなく、沢山の御注文を頂けるとありがたいです。

今年は、もうひとつ青森県でもう少しコントロールの効く産地と取り組みを始める予定で、

リンゴの強化をします。(有安海)

### ・採集地が村単位でトレースが可能 輸入松茸

御注意下さい。

W39 は価格が上がります。

カナダ産が出て来る見通しで、中国産ひらきは雲南省の後半(南の産地)が出荷始まるまで、休止する可能性がございます。

### 2021年度輸入生鮮松茸の状況

#### 9月2日 現在

#### ● 中国産 産地状況

数量が、さらに減りだしています。四川省は、生鮮で出せるものは、来週前半までです。 雲南省も前半の産地は、生鮮で出せるものは終盤になり少ないです。

今後、四川が終わり、シャングリラも終わりに近づいています。

少ない原因は、雲南の後半の産地の出遅れです。

また、吉林省、黒竜汀省産も干ばつで少ないです。

北朝鮮もコロナで国境が封鎖され中国には入りません。

そういうこともあり来週から秋夕(9月21日)まで、

中国国内と韓国国内は販売を強化しますが、雲南のつぼみは、取り合いになります。

日本向けの会社からも値上げの要請が来ています。特に来週から再来週、

敬老の日までは、要注意です。

#### 開き中心にはなりますが、末期の開きなので品質、数量とも不安定になります。

つぼみは、日々上がりだし、来週半ばからは、

15000円でも厳しいという予想もされています。

#### ● 北米松茸について

カナダは、出遅れています。まだ、産地は200 k g も出ておらず、

その大半が国内で売られています。

その価格が、16000円レベルなので到底勝てないので、

数量が増えるまで待つしかありません。

数量が増えるのは、例年入りだしてから2週間後なので、

何とか連休直前にでも増えればとは期待しています。

そこまでは、価格も高値で動きそうです。

アメリカ産は、干ばつの影響で、まだ虫食いとカラカラの松茸です。

取り扱いは9月後半になりそうです。

山の解禁日が、6日なので、そこで山に入ると詳しくわかると思います。

### ● 日本市場

ご注意ください。懸念していた敬老の日向けて販売する松茸が不安定です。

特に来週後半から連休前までが、難しいです。

上記のように中国は、雲南省のみの対応、カナダも量は出ていません。

米国産は、月末になりそうで連休販売の商談が厳しいです。

敬老の日に向けての売り方の注意が必要です。よく相談させてください。

コロナで業務関係の動きが無い中でこの状態です。

動きがあればさらに厳しくなります。

### ● 今後の動き

自覚しています。

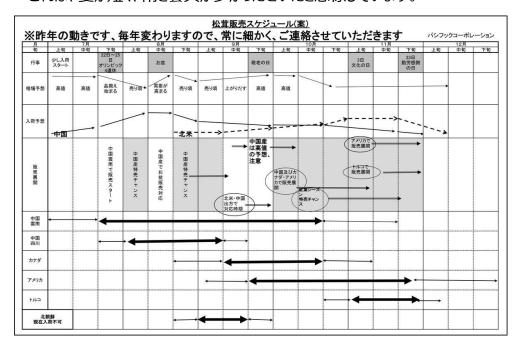
中国は、値上げになります。北米は出てくるのを待つだけです。

日々ベストを尽くし対応させていただきます。よろしくお願いします。

以下は、私どもの情報入手先 パシフィックコーポレーションさんのシーズン動向予想です。 さすがに、分かりやすく、量と価格の連動の時期予測も、バッチリです。 これからは、何処から情報を入手し、何処と組むかが大切な時代に入っていると

ただ、各産地のスタート時期が世界的に遅れています。

これは、日本国内野菜の状況も同じで、今秋は世界的に同じような傾向にあり、 これは、夏が短く、雨と曇天が多かったせいだと想像しています。



### 敬老の日のチラシ企画は、必ず御相談ください。

価格、品質共に、あまり売り込みに適したタイミングではなさそうです。

# ・兵庫県産 養父養生にんにく 金剛純白







最近、どのお店に伺っても、にんにくの商品化が、

ひと玉だけではなく、3個4個5個入りと、

バラエティーに富んでいて、『なるほどなあ~』と思いました。

良い事は、何でもすぐに学ぼうと、金郷純白も倣いました。

雑な画像で恐縮ですが、本番はもう少し格好良く袋詰めをしたいと思います。

反響がございましたら、ホワイト六片へも広げようと思います。

何卒、よろしくお願い申し上げます。

# 新登場

熊本県産 特別栽培 吉田さんのレモン

奈良県産 益田さんの玉ねぎ(価格未定)

香川県産 有機栽培 宮下さんの坂出金時

香川県産 有機栽培 宮下さんのハロウィンスイート

兵庫県産 栽培概要 養父養生にんにく金郷純白 3 玉

兵庫県産 栽培概要 養父養生にんにく金郷純白 4 玉 兵庫県産 栽培概要 養父養生にんにく金郷純白 5 玉

# 商品案内変更

鹿児島県産 特別栽培 上川さんのミネラルピーマン・・・再開。価格変更。 北海道産 特別栽培 阿部さんのフルーツミディトマト・・・再開

# 終了

淡路島産 特別栽培 伊吹さんの玉ねぎ 海道産 特別栽培 大川さんのワルツメロン

それでは、今週も御注文の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

有限会社アルファー 吉田清一郎